

活動報告：セミナー「サーキュラーエコノミー実現に向けたレアメタルリサイクルの現場見学会および講演会」
2025/5/20 於 見学会 日本リサイクルセンター(株)中島事業所（大阪府大阪市）
講演会 尼崎商工会議所（兵庫県尼崎市）

令和7年5月20日、化学工学会関西支部との共催で、蓄電池リサイクルによる資源循環に取り組まれている日本リサイクルセンター(株)中島事業所においてセミナー「サーキュラーエコノミー実現に向けたレアメタルリサイクルの施設見学会」、また尼崎商工会議所において講演会が開催され、分離プロセス部会より2名が参加いたしました。日本リサイクルセンター(株)中島事業所における施設見学会では使用済みの二次電池、特にリチウムイオン電池のリサイクルについての取り組みが解説され、実際のリサイクル工場の見学が行われました。国内外のリサイクル施設で頻繁に起こっているリチウムイオン電池が原因と思われる火災などに十分に配慮したプロセスが説明されました。

場所を移動して行われた講演会では3件の講演が行われました。最初の講演は「成長志向型の資源自律経済の確立に向けた取組について」という演題で、経済産業省イノベーション・環境局GXグループ資源循環経済課の課長補佐である古家健様よりオンラインで行われました。廃棄物からの資源確保や気候変動などの問題からサーキュラーエコノミーへの移行について資源循環経済政策の観点から説明がなされました。2件目の講演は「高い抽出分離能と実用性を両立した新規抽出剤の開発とレアメタルリサイクルへの応用」という演題で、分離プロセス部会員でもある日本原子力研究開発機構の研究主幹である下条晃司郎先生が講演されました。実用的な優れた分離剤の開発に取り組まれてきましたが、各種レアメタル類の分離回収と有害元素の除去の成果について講演されました。最後に、「ノーリアを用いる金の選択的還元回収プロセスについて」という演題で関西大学環境都市工学部の村山憲弘先生に講演いただきました。環状有機オリゴマーであるノーリアを利用した金の抽出・還元について低環境負荷プロセスの観点から講演がなされました。いずれの講演も多くの関心が寄せられ、質問と討論がなされました。

講演会終了後には意見交換会も開催されました。

主催いただきました関西支部執行部の方に厚くお礼申し上げます。

佐賀大学 大渡啓介